

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 守谷教室

保護者等数(児童数) 15 回収数 12 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11件	1件			その日の利用状況にもよると思います。	日や時間帯ごとの人数を踏まえ、部屋を分けながらスペースを確保しての運営に努めております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8件	4件			専門職スタッフをもっと配置してほしい	現在鋭意採用活動中でございます。より質の高い療育活動の展開に向けて尽力してまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10件	1件		1件	トイレはわかりやすいと思いました。	掲示等による可視化、また配置など留意しておりますが、今後も適宜よりよい環境整備を進めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12件					
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12件					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9件	1件		2件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12件					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12件					
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4件	1件	1件	6件	元々別の園に通っているため、こぼんはうすで本内容を求めているわけではない。 社会情勢的にも難しさがあるとは思いますが、連携はないように思います。	現時点では施設としての交流の機会は持っておりませんが、今後検討してまいりたいと存じます。
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11件	1件				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9件	1件	1件	1件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	2件	2件	2件	6件	コロナ禍が落ち着いたらやりたいです。 子どもに対しても支援は頑張っていると思いますが、家族に対しての支援相談ももう少し頑張ってください。	ご家族様へのお聴き取りを通じて、具体的な取り組みとして強化していきたいと存じます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件				毎回送迎時に様子を伝えていただきありがとうございます。	引き続き、限られた時間でも少しでも子供たちのご様子や日々の頑張りをお伝えし、また施設内で取り組むべき課題の共通認識を持てるよう努めてまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6件	3件	2件	1件	・送迎時にアドバイスいただくこともあるので、支援があるといってもいい気もします。 ・送迎の際に丁寧な説明があるが、夕方は母が不在な日が多いため、定期的な面談も実施してほしい。	日々の細かな共有のみでなく、まとまった時間での面談の場を設定してまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件		8件	3件	・無くても困ることはないと感じます。 ・保護者同士のコミュニティはないと思います。	開催については、感染防止の観点等も踏まえながら検討してまいりたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10件			2件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10件	1件				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9件	1件		2件	送迎時やメールで活動内容をフィードバックいただけているので十分だと思っています。	毎月、プログラムや事業所新聞をお配りさせていただいておりますので、内容等について精査して対応してまいりたいと存じます。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10件			2件			
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7件	3件		2件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9件	1件		2件	避難訓練に参加したことがあります。	今後も定期的に開催してまいります。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11件	1件			毎日のように行きたがっています。	子どもたちが楽しみながら成長に向けた取り組みが出来るよう、今後も職員一同尽力してまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	12件				大満足です。	大変ありがたいお言葉です。今後もより一層の進化を目指して取り組んでまいります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 守谷教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			引き続き、長期休暇中や、人数の増える時間帯の部屋の使い方に留意してまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			時間帯によっては手薄と感じる場合もあるため、更なる増員に努めてまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			日々改善していけるように努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		airdog等の導入や湿度管理などに努めております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			頻度を上げることで定期的に見直し、ご意見を踏まえて改善に努められるよう検討いたします。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			現状実施しておりますが、より多くの職員がより幅広い内容の研修を通じて研鑽を積めるよう努めてまいります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		お子様の状況や保護者様からのお聞き取りを踏まえ、集団活動をメインとしながらも個別課題の時間設定にも努めております。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			より適切・的確な打ち合わせができるように努めてまいります。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			頻度を増やしてよりきめ細やかな対応が取れるように努めてまいります。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現状、児童発達支援の利用児童には対象者がおりませんが、今後受入れの際には留意してまいりたいと思います。

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			現状、児童発達支援の利用児童には対象者がおりませんが、今後受入れの際には留意してまいります。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			送迎時に少しお話をさせていただく程度となってしまうため、より深い連携が取れるように検討してまいります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			開催時間などの関係で参加できることが少なくなっておりますが、出来る限り参加できるように努めたいと存じます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○			
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○			送迎時のお話がメインとなっているため、さらにステップアップした取り組みが出来るよう検討してまいります。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者会の開催はできておりません。今後検討してまいります。
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月発行しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			保護者様への周知が不足していると反省しております。今後対応してまいります。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			現状は保護者様からのお聞き取りに基づいて対応させていただいております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		毎日必ず事業がないかを振り返り、共有しております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			